

宮崎牛

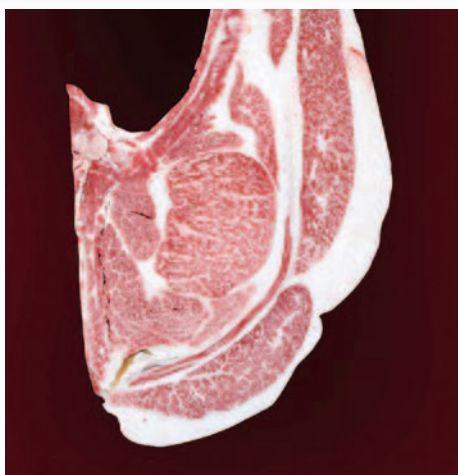
<http://miyazaki.lin.gr.jp/> 2012年3月号 No.58



第2回JA宮崎経済連系統和牛枝肉共励会にて
金賞を受賞した小倉光彦さん夫妻



食育の授業「モーモー教室」がスタート!
(串間市立都井小学校の授業風景)



第2回JA宮崎経済連系統和牛枝肉
共励会にて金賞に輝いた枝肉



平成24年新春和牛懇談会が開催されました

目次 (第58号)

1	平成24年新春和牛懇談会開催	From 全和県支部	1
2	食育の授業「モーモー教室」スタート!	From 経済連	3
3	第2回JA宮崎経済連系統和牛枝肉共励会開催	From 経済連	5
4	新規事業「放牧による中山間地域活性化事業」	From 県畜産課	6
5	畜産機械・施設リースのご案内(近代化リース事業)	From 畜産協会	7
6	アジアにおける口蹄疫の発生状況及び飼養衛生管理基準の主な指摘事項	From 県畜産課	9
7	新規種雄牛の紹介	From 県家畜改良事業団	11
8	供用種雄牛及び待機種雄牛一覧	From 県家畜改良事業団	12
9	肉用牛向けトウモロコシの作付ポイント	From 県営農支援課	13

情報誌「宮崎牛」発行協賛団体

●宮崎県経済農業協同組合連合会 ●宮崎県家畜改良事業団 ●全国和牛登録協会宮崎県支部 ●宮崎県畜産協会

平成24年新春和牛懇談会を開催！

去る平成24年1月13日（金）、ホテルプラザ宮崎において、社団法人全国和牛登録協会宮崎県支部主催による平成24年新春和牛懇談会を開催し、宮崎大学、宮崎県、県関係団体、全国和牛登録協会宮崎県支部各支所より、和牛改良に携わる同志約60名が集いました。

来賓として河野宮崎県知事にご臨席頂き、第10回全国和牛能力共進会に対して拳県一致で挑み、口蹄疫発生からの再生復興の証として、宮崎牛が必ずや『日本一になる』という熱いメッセージを頂きました。

懇談会では、最初に『和牛維新 高みを目指す熱き戦い』と題して、社団法人全国和牛登録協会事務局次長の 穴田 勝人 氏から講演を頂きました。その中で、全国和牛能力共進会開催の狙いは、時代の要求に応じた和牛の改良を目指し、日頃の登録事業を通じた改良成果を検証するとともに、今後の和牛改良の方向性を明示することにあるとの説明がありました。これまでの和牛改良の歴史を振り返り、審査標準に基づく厳正な審査の成果や枝肉評価にスタンダードを採用し取り組んできた成果、産肉能力に秀でた種牛の選抜・保留のために育種価評価を活用してきた成果等について説明頂きました。そして、時代の要求に応じて目標を掲げ、選抜が繰り返されてきたことによって、全国的に発育能力や脂肪交雑に関する能力等について著しい成果を残すことができたことなど全共出品牛の姿を辿りながら説明頂きました。



更には、いよいよ今年の秋長崎県で開催される第10回全共の決戦に向けて、全国各地で繰り広げられている『高みを目指す熱き戦い』の現状を説明頂きました。特に、『打倒宮崎』に燃える全国各地の様子については一際大きな声で話され、宮崎県としても現状に慢心することなく、常に高みを目指して日本一を勝ち取るために頑張るようエールを送られました。

続いて、『宮崎牛とともに 励んだ道 拓く道』と題して、はまゆう農業協同組合畜産部考査役の 中山 満彦 氏から講演を頂きました。

講演に先立ち、ともに悩み、ともに喜び合える繁殖牛農家や県内外の肥育牛農家、そして技術員からメッセージが送られ、中山考査役と多くの仲間との絆の深さをうかがい知ることが出来ました。

講演では、南那珂地域、更には、宮崎県の畜産振興を只管支えて来られたこれまでの経験を紐解いて頂きながら、温かで、深い郷土への想いを胸に、日々励んでこられた牛づくりや、牛づくりを通じた人との関わり合いについて、判りやすく、力強く話して頂きました。そして、今後の和牛改良の道を拓いていく懇談会出席者に対して激励の想いを込めて、上杉鷹山公が家臣に示した和歌で、万事についての可能性を示す遺訓を述べられました。



『なせば成る なさねば成らぬ何事も 成らぬは人のなさぬなりけり』



講演の後、社団法人全国和牛登録協会宮崎県支部業務部 長友明博 部長から支部報告があり、『2012年はオリンピックの年、金メダルを目指すアスリートたちと想いは同じ! 目指す想いが同じだから和牛オリンピックと言う。宮崎の夏(8月)を戦おう! そして長崎へ』と第10回全国和牛能力共進会連覇に向けての気構えを出席者に伝え、『牛と家(人・経営)の和、夫婦の和、家族の和、仲間(地域)の和、組織の和』の『和の力』によって何が何でも第10回全共で宮崎牛を頂点に導こうと決意を示しました。

和牛維新! もう一度奪え 日本一

和牛維新! 結果が全て 2012



金が信念

食育の授業

「モーモー教室」がスタートしました！

子どもたちに宮崎牛のおいしさを知ってもらい、食への感謝の気持ちを深めてもらおうと、より良き宮崎牛づくり対策協議会（JA宮崎経済連）は今年度より食育の授業「モーモー教室」をスタートしました。

今年度は7校の小学校を生産者、JA担当者、経済連職員が訪問して県内で生産販売をされている宮崎牛について勉強しました。

経済連職員が宮崎牛の定義や生産から販売までの流れを説明。その後生産者やJA担当者への質問コーナーではおいしい宮崎牛を作る秘訣や牛の病気などについて積極的に質問が行われていました。

また「宮崎牛と外国産牛肉の食べ比べ」も行い、児童たちは「宮崎牛の方がやわらかくておいしい」、「宮崎牛の方が見た目がきれい」など違いを見つけっていました。

平成24年度についても、食育の授業「モーモー教室」を予定しています。

小林市立東方小学校



「モーモー教室」 授業風景

延岡市立美々地小学校



串間市立都井小学校



平成23年度毛一毛一教室参加小学校

- ・ 小林市立東方小学校
- ・ 延岡市立北方小学校
- ・ 都城市立繩瀬小学校
- ・ 串間市立都井小学校
- ・ 延岡市立美々地小学校
- ・ 西都市立茶臼原小学校
- ・ 日之影町立宮水小学校

西都市立茶臼原小学校



延岡市立北方小学校



日之影町立宮水小学校



都城市立繩瀬小学校



JA宮崎経済連系統和牛枝肉共励会を開催

平成24年2月21日（火）、第2回JA宮崎経済連系統和牛枝肉共励会が（株）ミヤチク高崎工場で開催されました。

県内より選抜された70頭の出品の中から、JA宮崎中央の小倉光彦さんが金賞に輝き、その後のセリでは、1キログラム当たり6,020円（301万7千円）と高値で取引されました。

また、銀賞にJAこばやし石川澄廣さんが入賞されました。

今回の開催目的は、宮崎県内における肉用牛の資質向上と経営安定を図るため、系統農家及び組織が一丸となって肥育技術を研鑽し、宮崎牛の更なる発展と系統共販体制による販路拡大を図ることを目的として開催いたしました。



金賞を受賞した小倉光彦さん夫妻



金賞に輝いた枝肉

第2回JA宮崎経済連系統和牛枝肉共励会の成績は以下のとおりです。

入賞	農協名	出荷者名	性別	血統			生体体重 (kg)	DG	枝肉重量 (kg)	枝肉歩留 (%)	歩留等級				BMS (No.)	等級	単価
				父	母の父	母の祖父					ロース芯 (cm ²)	バラ厚 (cm)	皮下脂肪厚 (cm)	推定歩留 (%)			
金賞	宮崎中央	小倉光彦	去	忠富士	福之国	安平	794	0.80	501.1	65.2	83	8.8	2.5	77.6	12	A5	6,020
銀賞	こばやし	石川澄廣	去	福之国	福桜	安平	794	0.69	530.6	67.5	73	9.1	3.0	75.6	12	A5	5,030
銅賞	こばやし	小田孝一	去	忠富士	福之国	福桜	806	0.81	520.5	65.6	77	9.0	3.4	75.8	11	A5	4,250
優秀賞	はまゆう	外山総合畜産	去	秀菊安	梅福6	糸北国	808	0.61	500.6	62.9	80	7.0	1.6	76.7	11	A5	4,010
優秀賞	こばやし	山下一二	去	勝平正	糸北国	安平	790	0.72	522.9	66.9	74	8.7	2.2	76.3	10	A5	3,670

新規事業

「放牧による中山間地域活性化事業」について

近年、和牛の放牧が注目を集めています。平成22年度においては県内274haで631頭が放牧されています。

放牧が注目されている背景として、

- 畜産農家の高齢化が進む中、除ふん作業や飼料給与の労力低減につながる
- 耕作放棄地が増加している中、牛を放牧することによって、自生している野草を飼料として利用でき、耕作放棄地の解消につながる
- 鳥獣被害が増加している中、耕作放棄地を解消することで、野生動物の隠れ場をなくし、被害の低減につながる
- 牧草や野草の利用により飼料コストの低減及び粗飼料自給率の向上にもつながること
- 適度な運動、日光浴により、繁殖雌牛のストレス低減が図られ、発情周期の正常化や発情兆候の明確化等によって、繁殖成績の改善につながる

などの効果があるからです。

このため、宮崎県では、放牧の更なる定着・普及を図るため、平成24年度から「放牧による中山間地域活性化事業」を実施します。



事業内容

- (1) 整備事業 ～放牧に必要な設備の支援～
補助対象：放牧機材導入（電牧機、電牧柵、給水施設など放牧に必要な設備）
事業主体：営農集団、市町村、農協等
補助率：1/2以内
- (2) 推進事業 ～放牧を普及させるための支援～
補助対象：放牧を推進するための経費（研修会費、衛生資材、展示圃等の経費）
事業主体：地域協議会等（構成 県、市町村、農協、生産者等）
補助率：定額
- (3) 事業期間 平成24年度～平成26年度



放牧前



放牧後

畜産機械・施設リースのご案内

財団法人畜産近代化リース協会（リース協会）は、畜産農家が利用する畜産機械施設のリース事業を通して、畜産経営の近代化と体質強化を図っています。平成22年4月に事業内容が改正されたことにより、畜産農家の皆さまに対して、より使いやすいものになりました。

ぜひ畜産経営にお役立て下さい。

<リースの特徴・仕組み>

● 経営資金が有効に使える！

機械の導入時に多額の購入資金を必要としないので、資金を有効に生かすことができます。

● 導入する機械施設、購入業者が選べる！

リース物件は、利用する皆さまが自由に選定でき、購入価額も販売業者と交渉して決めていただきます。

● リース期間終了後は自分のものに！

リース期間が終わったら、購入価格の100分の10の額に、消費税相当額を加えた額でリースを受けた方に譲渡されます。

● リース期間中の偶発的事故の損害は補償！

リース機械施設は割安な掛金で損害保険（動産総合保険）に一括加入されますので、リース期間中の火災・落雷・盗難等偶発的な事故による損害が補償されます。

ただし、標識を付けたトラクター等は除外となりますので、ご自身での車輛保険の加入をお願いします。

● リースは農業協同組合を通じて！

リース物件は、ご自身が選んだ販売業者からリース協会が購入し、農業協同組合にリースします。皆さまはこの農業協同組合から再リースされます。

● リース期間の短縮・延長可能！

利用者の要望によって、例えば法定耐用年数7年の機械の貸付において、通常のリース期間6年を4年から9年の範囲で変更することができます。

● 中古機械もリース可能！

草地造成や自給飼料生産用の機械施設で一定の基準を満たすものは、中古機械もリースの対象となります。

● ふれあい牧場もリースの対象に！

ふれあい牧場などの事業者は、機械（アイスクリーム、チーズ製造機など）や施設（動物のケージ、ベンチ、牧柵など）をリースの対象として利用できます。

● 信用保険にも加入（任意）できる！

リース協会から畜産機械施設のリースを受けている農家の方が、いろいろな事情で経営が破たんし、リース料を納入できなくなって保険事故と認定された場合に、保険会社が代わりに保険金として支払う保険制度です。

〔概要〕

1. 対象となる機械施設は畜産機械施設で、保険期間は開始から最長7年間です（ただし、加入時において赤字経営の方は対象から外れます）。
2. 保険料はリース料残高（残債）の0.5%です。保険金の上限を500万円としていることから、1年間の保険料は最大で25,000円となります。
3. 一旦この保険に加入すると、次回以降のリース機械はすべて保険に加入することになります。ただし、複数の機械が対象になっても、保険金の上限は500万円です。

<主なリース機械施設とリース期間等>

施設名	主要なリース機械 ※1	リース期間 ※2
飼料生産利用 機械施設 ※3	トラクター、ロータリー、コーンハーベスター、ロールベラー、テッダー類、ラッピングマシン、カッター、モアコンディショナー、レーキ類、播種機、飼料攪拌機、ホイールローダー、フロントローダー、ロールカッター、バキュームカー、ヘイベラー、フォレージハーベスター、マニアスプレッダー など	6 年
	ダンプカー、フォークリフト など	5 年
畜舎環境改善機械施設	消毒機、消毒用自動車（特殊自動車の場合は5年）、細霧装置、節電機、発電機、給水器、哺育機、通風装置、発情検知システム、牛床マット など	6 年

※1 この表はリースしている機械の一部です。この表以外の機械をご希望の際はご相談下さい。

※2 リース期間は要望により、例えば法定耐用年数7年の機械の貸付において、通常のリース期間6年を4年から9年の範囲で変更することができます。

※3 自給飼料生産利用機械施設で一定の基準を満たすものは、中古機械もリースの対象になります。

<リース料金の支払い>

リース機械の取得価額から取得価額の100分の10に相当する額を控除して得た額を、リース契約期間の年数で割って得た額を年額として毎年納入していただきます。その他、消費税及び付加貸付料をリース料支払い時ごとに納入していただきます。

○支払例

(リース期間6年、リース機械価額100万円(消費税抜)、貸付開始4月1日の場合)

(単位：円)

年度別		1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		6年目		合計
支払回数(年2回)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	
リース料	取得価額分	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	900,000
	消費税	3,750	3,750	3,750	3,750	3,750	3,750	3,750	3,750	3,750	3,750	3,750	3,750	45,000
	附加貸付料 (利子：残債の1%)	5,000	4,625	4,250	3,875	3,500	3,125	2,750	2,375	2,000	1,625	1,250	875	35,250
譲渡価格	取得価額分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100,000	100,000
	消費税	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5,000	5,000
動産総合保険料		10,250	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10,250
信用保険料(任意)		2,500	2,312	2,125	1,937	1,750	1,562	1,375	1,187	1,000	812	625	437	17,622
支払額(信用保険未加入)		94,000	83,375	83,000	82,625	82,250	81,875	81,500	81,125	80,750	80,375	80,000	184,625	1,095,500
支払額(信用保険加入)		96,500	85,687	85,125	84,562	84,000	83,437	82,875	82,312	81,750	81,187	80,625	185,062	1,113,122

注1 年間支払合計額は、毎年3月末と9月末の2回に分けて支払います。

注2 保険料は、この機械が自給飼料用・据付固定型の機械の場合で、機械の種類等によって若干異なります。支払の時期は第1回目のリース料の支払いと同時です。

注3 このほか、このリースを扱う農協等の事務手数料がかかる場合があります。

注4 中古機械のリース料についても上表に準じて適用されます。また、損害保険の対象にもなります。

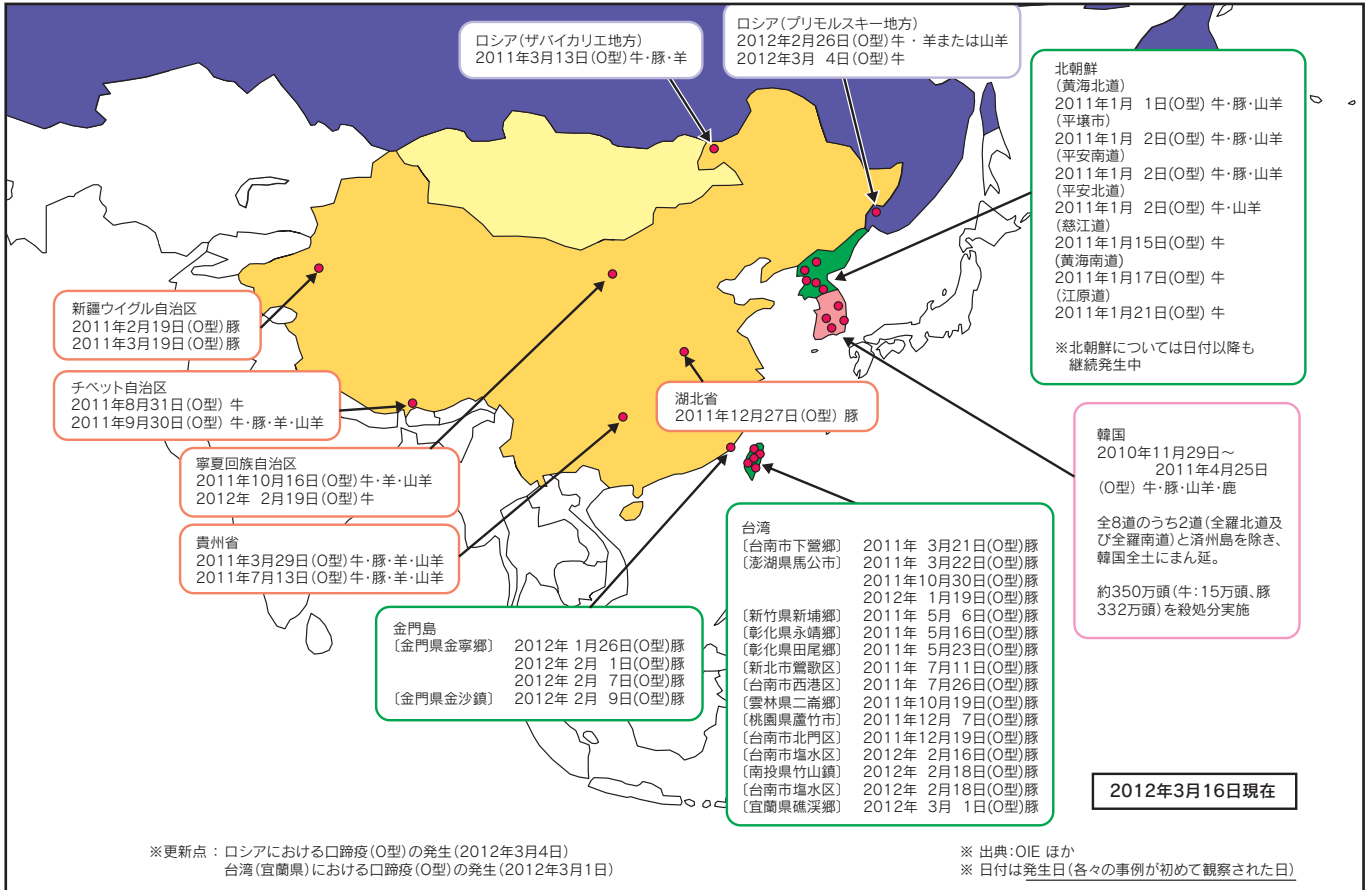
詳しいことをご知りたい方は、畜産近代化リース協会、宮崎県畜産協会、又は最寄りの農業協同組合までご連絡下さい。

・(財) 畜産近代化リース協会 TEL：03-3584-0758
 ・(社) 宮崎県畜産協会 TEL：0985-41-9303

口蹄疫の侵入防止に努めましょう！

～東アジアでは口蹄疫の発生が継続しています～

中国、香港、台湾、韓国、モンゴル、ロシアにおける口蹄疫の発生状況（2011年1月以降の発生）



中国、台湾においては、現在も発生が継続しており、リスクの高い状態が続いています。

また韓国においては、昨年の2月以降、発生は確認されていませんが、ワクチン接種国であることから、現在も韓国にはウイルスが存在している可能性が高いと考えられます。



**特定症状を見つけたら、
直ちに家畜保健衛生所に通報しましょう！**



牛：泡沫性流涎



牛：口腔内のびらん



牛：舌のびらん



牛：乳頭の水疱

飼養衛生管理基準の主な指摘事項

本県では、昨年9月以降、牛を飼養する農場全戸に家畜防疫員が立ち入り、飼養衛生管理基準の遵守状況について調査を行いました。

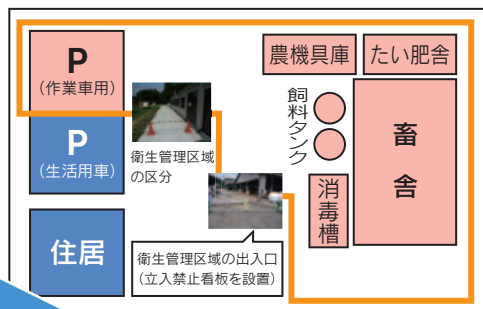
主な指摘事項は以下のとおりです。

1. 衛生管理区域の設定と病原体の持込み防止

- ① 衛生管理区域には不用な者の立入りを制限しましょう。
- ② 衛生管理区域に出入りする車両と人は出入り口付近で必ず消毒をしましょう。



農場入り口には立入禁止の看板を！



農場入口

衛生管理区域

衛生管理区域のイメージ

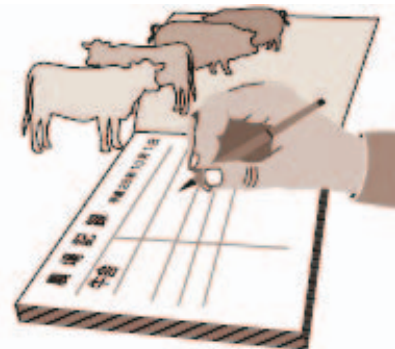


消毒ポンプによる車両消毒

2. 記録を作成し、保管しましょう。

以下の項目について、少なくとも1年間保管しましょう。

- ① 衛生管理区域に立ち上った者の氏名、連絡先、立入日、目的
- ② 飼養家畜の状況
- ③ 導入家畜の状況



3. 埋却地の確保

- ・ 万一の発生に備えて、必要な埋却地を確保しましょう。
牛では、成牛1頭当たりおおむね5㎡、
豚では、肥育豚1頭当たりおおむね0.9㎡が必要で



4月は 特別防疫月間 です。

～これを機会に、農場防疫の再点検をお願いします～

新規種雄牛紹介

気高系

たくみふじ
拓未富士号



測尺値 (17.4 ヶ月)
 生年月日/平成22年9月4日 体高/136.6cm
 産地/西都市 体長/153.8cm
 生産者/江藤 柳一 胸囲/188cm
 血統 体重/519kg

忠富士	平茂勝	第20平茂	気高
		ふくみ	宝勝
	みふく2の4	安平	安福(宮崎)
みふく2		第20平茂	
かなえ3	福桜(宮崎)	隆桜	隆美
		きよふく	安福(岐阜)
	かなえ2	糸秀	秀安
		かなえ	長久

試験交配	間接検定枝肉調査	現場後代検定枝肉調査
平成24年5月	平成26年11月	平成27年7月~10月

糸桜系

たいへいよう
太平洋号



測尺値 (16.1 ヶ月)
 生年月日/平成22年10月13日 体高/133.6cm
 産地/都城市 体長/157.0cm
 生産者/川畑 洋海 胸囲/188cm
 血統 体重/524kg

第1花国	北国7の8	第7糸桜	第14茂
		きたぐに7	晴美
	あおはな	花桜	糸花
第2あおひろ		糸光	
ことは	福桜(宮崎)	隆桜	隆美
		きよふく	安福(岐阜)
	ゆき	安平	安福(宮崎)
		まどんな3	糸秀

試験交配	間接検定枝肉調査	現場後代検定枝肉調査
平成24年6月	平成26年12月	平成27年8月~11月

供用種雄牛および待機種雄牛一覽表

系 統	種雄牛名	登録番号	生年月日	父	母の父	母の母の父	生産郡(県)	試験交配	間接検定 枝肉調査	現場後代検定 枝肉調査
糸桜系	福之国	黒原 3491	H9/02/13	北国7の8	福茂	菊安(宮崎)	宮崎			
	美穂国	黒原 4617	H15/12/28	糸北国	安平	糸秀	東諸			
	義美福	黒原 5299	H21/02/11	福之国	安平	福桜(宮崎)	西諸	H22年10月終了	H25年4月	H25年12月～
	福岩国	黒原 5298	H21/04/20	福之国	大将	安平	宮崎	H22年11月終了	H25年5月	H26年1月～
	花国春	黒 14726	H21/12/20	第1花国	隆桜	糸秀	北諸	H23年4月終了	H25年10月	H26年6月～
	秀正実	黒原 5401	H22/02/12	第1花国	福桜(宮崎)	安平	西諸	H23年8月終了	H26年2月	H26年10月～
	福福光	黒原 5426	H22/04/09	福之国	福桜(宮崎)	安平	北諸	H23年12月終了	H26年6月	H27年2月～
	晴茂国	黒原 5439	H22/04/10	福之国	茂福(宮崎)	糸秀	西諸	H24年1月終了	H26年7月	H27年3月～
	福忠桜	黒原 5437	H22/05/22	福之国	福桜(宮崎)	安平	北諸	H24年4月予定	H26年10月	H27年6月～
	太平洋		H22/10/13	第1花国	福桜(宮崎)	安平	北諸	H24年6月予定	H26年12月	H27年8月～

系 統	種雄牛名	登録番号	生年月日	父	母の父	母の母の父	生産郡(県)	試験交配	間接検定 枝肉調査	現場後代検定 枝肉調査
気高系	勝平正	黒原 4349	H14/03/14	平茂勝	安平	菊正	北諸			
	福福安	黒 14651	H21/04/10	福桜(宮崎)	福之国	安平	宮崎	H22年12月終了	H25年6月	H26年2月～
	忠高盛	黒原 5374	H21/12/05	忠富士	福桜(宮崎)	大将	宮崎	H23年7月終了	H26年1月	H26年9月～
	南勝安	黒原 5375	H21/12/08	勝平正	安平	糸秀	北諸	H23年8月終了	H26年2月	H26年10月～
	耕富士	黒原 5400	H22/03/09	忠富士	福之国	安平	南那珂	H23年9月終了	H26年3月	H26年11月～
	拓未富士		H22/09/04	忠富士	福桜(宮崎)	糸秀	児湯	H24年5月予定	H26年11月	H27年7月～
	百国丸		H22/11/12	百万石	福桜(宮崎)	安平	東諸			
忠国桜		H22/12/25	忠富士	福之国	隆桜	西諸				

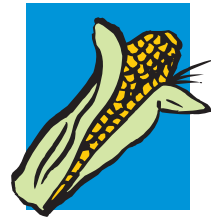
系 統	種雄牛名	登録番号	生年月日	父	母の父	母の母の父	生産郡(県)	試験交配	間接検定 枝肉調査	現場後代検定 枝肉調査
田尻系	秀菊安	黒 13747	H15/02/24	安平	隆美	第20平茂	南那珂			
	安重守	黒原 4733	H17/02/21	安平	隆桜	福茂	西諸			
	山之神	黒原 5321	H21/07/14	北平安	安平	隆桜	西諸	H23年1月終了	H25年7月	H26年3月～
	神高春	黒 14671	H21/09/22	北平安	安平	隆桜	西白杵	H23年2月終了	H25年8月	H26年4月～
	安秀平	黒 14741	H22/03/02	安秀165	安平	福桜(宮崎)	西諸	H23年9月終了	H26年3月	H26年11月～
	丸宮照	黒原 5425	H22/02/24	丸宮土井	照明土井	菊俊土井	(兵庫)	H23年10月終了	H26年4月	H26年12月～
	秀菊平	黒原 5438	H22/04/03	安平	福茂	隆美	南那珂	H23年11月終了	H26年5月	H27年1月～
	安秀利	黒 14771	H22/04/17	安秀165	安平	福桜(宮崎)	北諸	H24年2月終了	H26年8月	H27年4月～
	勝菊宮		H22/11/03	安秀165	福桜(宮崎)	菊安(宮崎)	西白杵			

系 統	種雄牛名	登録番号	生年月日	父	母の父	母の母の父	生産郡(県)	試験交配	間接検定 枝肉調査	現場後代検定 枝肉調査
茂金系	茂勝照		H22/07/27	茂勝	照萩	安平	東諸			

トウモロコシの作付ポイント

① 品種選定

高収量と高い品質を得るため、作付け体系に合わせ品種を選びましょう。
どの特性（早晩性、耐病性、耐倒伏性）を選ぶかがポイントです。



② 施肥管理

トウモロコシの標準的な施肥基準を示しました。
施肥量を守るとともに、堆肥の散布直後の播種は避けましょう。

地帯	播種時期	施肥量(kg/10a)						
		基肥・追肥	堆肥	土壌改良資材		肥料(成分)		
				基肥・追肥	堆肥	苦土・石灰	ヨウ・リン	窒素
沿海	4月上旬～5月中旬	基肥	3,000	150	60	9.0	9.0	7.2
高台	4月上旬～5月中旬	追肥：3-4 葉期				9.0		7.2
山間	4月中旬～5月中旬	追肥：7-9 葉期				9.0		7.2

③ 除草体系

除草剤には土壌処理剤（雑草の発生を抑える）と、莖葉処理剤（雑草を枯らす）があります。
作付けする畑で問題になっている雑草を考え、除草剤を選定下さい。

●今後の行事予定

登録審査日

子牛セリ市開催日

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																					
4月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木																			
	5月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木													
		6月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木								
			7月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木		